

平成 16 年 9 月 1 日

第 2 号

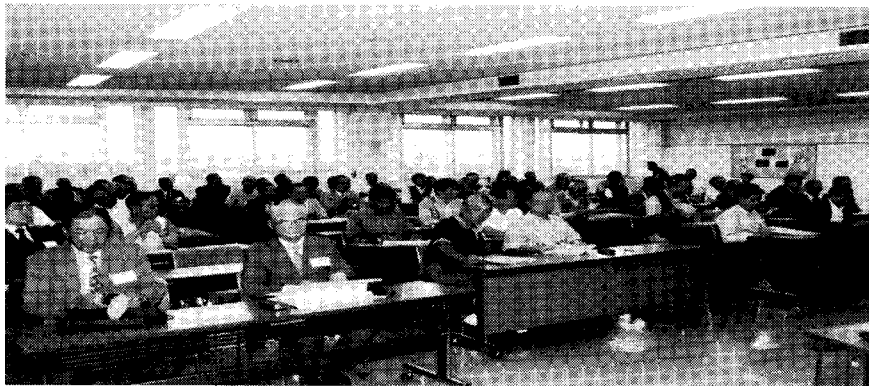
NPO 法人

加治丘陵山林管理グループ

第 2 回定時総会開催

平成 16 年 6 月 6 日(日)、入間市市民活動センター3階ホールにおいて、第 2 回 NPO 法人加治丘陵山林管理グループ定時総会が開催され、会員多数が出席し、各議案とも満場一致で可決・承認された。慶弔・見舞金規程については、一部修正意見も出されたので、検討を理事会に一任することとし、条件付で可決された。

総会閉会后、会場を神明会館に移して開かれた「懇親会」では大いに意気投合し、グループ会員の親睦や団結を確認しあった。



6 月～8 月の作業活動状況

この期間の作業は、夏の異常な暑さに加え、急斜面の場所が多く難行したが、みなさんの努力により無事終了した。

作業面積・参加人員は下記のとおり。

実施月	作業面積	参加人員
6 月	16,168 m ²	93 人
7 月	4,091 m ²	53 人
8 月	1,063 m ²	3 人
計	21,322 m ²	149 人



労働安全衛生研修会開催



入間市民活動センターにおいて、当グループの会員 34 名が参加して開催された。全国的に山林ボランティアの活動が行われている中で、事故件数も増加していることから、自主的に計画したもので、共同作業における自他の安全を主眼として開催し、大きな成果を収めた。

- 森林作業の安全について（講師 小澤理事長・山畑副理事長）

NPO 法人埼玉サポータークラブ研修会に参加した時の資料を基に講義が行われた。

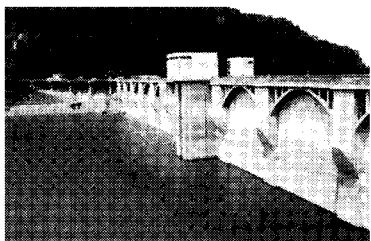
- 実技講習（講師 大野英雄会員）

(1)刈り払い機 3 班に分かれ下草刈りの実習

(2)チェンソー 立ち木を使い、間伐・伐倒方法の実習

講習は終日熱心に行われ、特に機械の実技は時間を越えて実習した。

森林視察研修と懇親会



8 月 22 日(日)秩父浦山ダム見学と周辺の森林視察研修会が行われた。うす曇りの中、42 名の参加者を乗せてバスは一路秩父路へ。浦山ダムには、その模型や映像シアターなどがあり、ダムやその周辺に関する情報が得られた。美しい秩父の山あいであって恵の水をたたえ穏やかで優しい川の流れがそこにあった。

周辺の森林を視察後、入間市の滝澤環境経済部長・峯岸副参事から、加治丘陵の整備計画及び今後の予定などについてお話を伺ったのち、ダム隣の「浦山山荘」にて、懇親会が賑やかに開かれた。

会員相互の親睦も大いに図られ、途中歌も飛び出すなど“ボランティア精神を基本とする会”ならではの感ありだったが、話題はどうしても山(加治丘陵)の事になるようであった。予定どおり夕刻には入間市に到着。楽しくも有意義な一日であった。



第 14 回入間市環境展への参加



6 月 4・5・6 日の 3 日間、丸広百貨店入間店 1F エントランスホールに於て、環境意識の高揚・保全と創造に向けた実践活動を奨励する目的で開催された「入間市環境展」に、当グループもヤマガラくらぶなど加治丘陵に携わるグループと共に参加した。ポスターや写真などによる活動状況の紹介や、「加治丘陵だより創刊号」を配布するなど大いに PR に努めた。

カブト虫採り体験学習の開催

当グループの活動の一つ「昆虫を増繁殖させ地域の子どもたち(小学校・保育園など)へ無償提供する事業」で、6月26(土)・27日(日)、7月3(土)・4日(日)の4日間、入間市児童センターの仲介のもとに、父兄同伴で参加した児童を対象に、入間市南峯941地内のカブト虫床を開放し、「カブト虫採り体験学習」を開催した。

今回が初めての事業で、このところの猛暑や、カラ梅雨など異常気象で思った程の成虫がいなくて気をもんだが、4日間で約300名が参加、児童は一人当たり2~3匹ずつ、持ち帰った。来年は増繁殖床をもっと拡張・整備して本格的に進めたい。



初夏から秋にかけての蛇・蜂に注意

1. マムシ

マムシは沢の水が流れ出る所や、根株の上又は木の枝に上っている。特に秋は攻撃的で動く物を感じるとすぐ飛びかかり、噛み付く。もし噛まれたら、噛まれた所から心臓に近い所を強く縛り、救急車で病院に行き血清の注射を討って貰う。病院に行けない場合は、噛まれた所を切って、約30分間毒を口で吸い出すか、絞り出す。その他噛まれた直後、柿の渋を塗るか、すり込むと効果があるといわれている。

2. ハチ

蜂に刺されると、痛みが激しく時には出血することもある。刺された時針が残っていれば、まず抜き取りアンモニア水で消毒して、後は冷たい水で湿布をする。レモンの汁を塗っても効果は大。患部によっては毒を口で吸い取ることも有効だが、発熱や吐き気のある時は、病院に行った方が良い。過去の事故は初秋に多く発生している。蜂に刺されて死亡することもあるので、次の二点は特に注意しよう。

(1)作業服は、黒色系のものは着用しない。

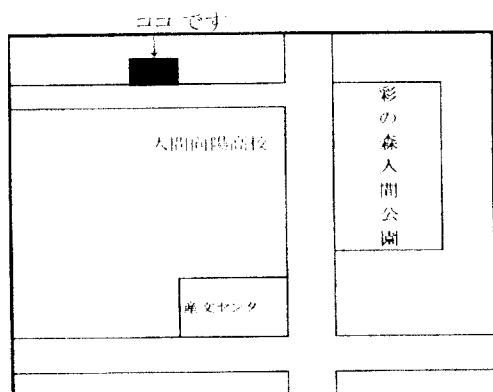
(2)作業周辺を注視し、巣を発見した時はこれを取り除くか、近くに行かない様にする。

(作業班 山川英男)

第26回 入間万燈まつりに出店参加

10月16(土)・17日(日)の2日間行なわれる入間万燈まつりに、昨年に引き続き出展参加する。皆さんの奮っての参加お待ちしております。いか丸焼き・竹細工 など

< 出店場所 >



< 昨年の出店風景 >



埼玉県NPOオフィスプラザが大宮にオープン

8月29日(日)、上田清司知事のテープカットによりオープンした。知事は、「埼玉県をNPO立県としたい」とのこと。「本県もご多分にもれず財政難の折ではあるが、NPO活動推進には、“人”“金”が大いに必要であり本年度は予算を大幅に増やした。この施設のオープンはその意志表示の一環である」と挨拶した。

オフィスプラザは16団体が事務所を開設した。NPO相互の情報支援・交換の為のオープンスペースも確保している。

さいたま市北区别所町 15-5 (JR宮原駅より徒歩17分)

★入会のお誘い

当グループでは、加治丘陵の保全と環境に関心のある方(正会員)及び企業(賛助会員)を、募集しています。

会員になって我々の活動を支えてください。

- 我々はボランティアで活動しています
- 約240人の会員が、汗を流して頑張っています。
- 年会費

正会員	個人	2,000円
賛助会員	会社又は団体 1口	10,000円
連絡先	04-2966-3131	小澤 盛久

編集後記

小生仕事の都合で会の活動に中々参加できず、大事な取材も思うにまかせない状況で会員の寄稿に頼る有様。より充実した会報を目指しています。この苦境をお助けくださる方募集中!!

次号は“私の趣味”の特集予定です。奮って寄稿願います。

(粕谷 義久)

発行責任者 小澤 盛久

住所：〒358-0023 入間市扇台3-1-1

Tel 04-2966-3131